



3月ダイヤ改の最大の問題点は 弱者の切り捨てが進んだことだ！

京葉線どころじゃない？！

昨年末の3月ダイヤ改「正」の発表後、京葉線内の快速一部廃止、直通通勤快速の廃止に対して、各自治体の首長から猛クレームと修正要請が出されました。その後、千葉支社より直通に限り快速2本を復活させる旨の発表がありました、

正直な話「どいつもこいつも何やってんだか！」であります。

京葉線内の不動産価値など、私たち社員には何の関係もなく、快速が各駅停車になれば仕事もやり易く、現在快速通過駅の利用者も平等に利用出来る等の理由で「**快速はいらない**」旨を蘇我運輸区の新聞には掲

載されてきました。

地方創生は口先だけか？

今回のダイヤ改の問題点はそんなことではなく、毎年のように繰り返されているローカル線の切り捨てが一層進むことや、券売機やスマホが使いこなせない特に高齢利用者など相手にしない等、交通弱者を容赦なく切り捨てようとしていることではないでしょうか。

直通通勤快速があるから、内房や外房からも東京へ通勤できたのに、それを廃止して、お金のかかる特急を1本増やすなど、あまりにもひどいやり方です。また、君津や上総一ノ宮から先も、ますます不便になるのは周知の通りです。

東京一極集中を見直し、地方創生をめざす・・・とか、ただのお題目にすぎず、どんどんローカル離れが進んでしまいます。

交通弱者にこそ

手を差しのべるべき！

他にも、駅の時刻表、時計、トイレ、待合室、はたまた窓口までなくす実態で「嫌なら乗るな」という態度がよく分かります。交通弱者こそ大切にすべきで、会社は勿論、千葉市長、県知事も問題視するところが間違っています。金がらみ??

うたてつ ノススメ⑱

愛の終着駅 (八代亜紀) 1977年9月

寒い夜汽車で 膝を立てながら
書いたあなたの この手紙
文字の乱れは 線路の軋み
愛の迷いじゃないですか
読めばその先 気になるの

君の幸せ 考えてみたい
あなた何故なの 教えてよ
白い便箋 折り目の中は
海の匂いがするだけで
今の私を 泣かせるの

北の旅路の 寂しさに揺られ
終着駅まで ゆくという
あなたお願い 帰って来てよ
窓に私のまぼろしが
見えたら辛さを わかってほしい

このコーナーでは、ずっと後に考えていたが、好きな歌手でもあったし、昨年末早すぎる逝去への追悼の意味で今回取り上げてみた。

中学卒業後、地元でバスガイドとして働くも、歌手への夢を追いかけて、親の猛反対を押し切って上京。どさ回りのキャバレーやクラブ歌手を転々とした後、1971年プロデビューするも泣かず飛ばすの時代が続いていたという実は苦労人であった。後に大ヒットの連発、日本レコード大賞受賞など、輝かしい経歴となったのはご存知の通り。

この曲は、デビュー後22枚目のシングルで、作詞は池田充男という人。

恋の終りに「あなた」は北行きの夜汽車に乗り、終着駅まで向かう途中の揺れる車内で「私」への手紙を書き、

「私」がそれを泣きながら読んでいる・・・といった内容・・・かな。「私」は恋の終りを認められずに「迷いじゃないの」「教えてよ」「帰ってきてよ」と感情移入の歌唱が訴える。2番の「白い便箋の中は海の匂いがするだけ」という表現は素晴らしい。男は「君の幸せ考えてみたい」と身を引いたようだが、この歳になると「ほんとかなあ」と邪な目でみてしまう・・・悪い癖？曲を聴いているだけで、雪の降る北国の海岸線を走る汽車の風景を思い描くことが出来る。後年はジャズアルバムも発表していた。 合掌。